3　資金不足比率の状況

（単位：％）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	平成21年度（計画初年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成30年度（第10年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値
資金不足比率	2,933.9	2,854.7	3,320.5	2,555.4	3,117.3	2,230.2	2,503.2	1,908.3	2,448.0	—

(11)　健全化法第十八条第１項の規定による報告の概要

北海道夕張市　財政再生計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

(1)　事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

○　主な歳出削減項目

人件費	職員数の維持、一般職及び特別職給与の削減並びに副市長を設置しないこと等により、計画比約41百万円の削減。
物件費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行に努めたこと等により、計画比約44百万円の削減。
維持補修費	必要最小限の執行及び契約事務の適正な執行に努めたこと等により、計画比約30百万円の削減。
扶助費	生活保護費等について対象人員や経費等が見込みを下回ったこと等により、計画比約83百万円の削減。
補助費等	各種補助金などについて真に必要なものに限定して実施。
投資的経費	市営住宅再編事業による市営住宅の建設や不用公共施設の除却など真に必要な事業に限定して実施。
公債費	計画どおり償還を行うとともに、地方債償還や北海道市町村振興基金貸付金償還のための減債基金の積立を実施。
他会計繰出金	経営改善や収入の適正化等の取組状況を踏まえ、計画に基づく繰出しを実施。

※当該年度までの累積実績額：11,380百万円
（うち一般財源相当額：10,330百万円）

(2)　地方税その他の収入の増徴に関する状況

計画どおり合理的な計画徴収に努めた結果、現年度分については市税の徴収率が向上した。

※当該年度までの累積実績額：118百万円
（うち一般財源相当額：118百万円）

(3)　地方税その他の収入で滞納に係るものの徴収に関する状況

滞納者本人との折衝の機会を増やすことや、納付誓約について納税相談を繰り返すことなどにより、滞納者の納税意識の向上に努めるとともに、督促に応じない悪質滞納者には法的措置による明け渡しを執行した。

※当該年度までの累積実績額：27百万円
（うち一般財源相当額：27百万円）

(4)　使用料等の変更、財産の処分その他の歳入の増加に関する状況

水道事業の浄水場施設の更新にあたり、公平な受益者負担の観点から、平成24年４月１日より水道料金を改定した。

また、夕張めろん城の敷地等の売却や市有財産のインターネットによる売却のほか、金融機関店舗への市庁舎の有償貸与などにより収入確保を図った。

※当該年度までの累積実績額：267百万円
（うち一般財源相当額：６百万円）

(5)　超過課税又は法定外普通税による地方税の増収に関する状況

法令上の上限の税率などを踏まえた平成19年度に行った見直しを継続して実施した。

※当該年度までの累積実績額：222百万円
（うち一般財源相当額：222百万円）